

第4回 江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会議事録

○日時

令和元年11月27日（水）18:30～20:15

○場所

江別市立病院 2階 講義室

○委員

出席：西澤寛俊委員、寶金清博委員、野呂英行委員、樋口春美委員、野村裕之委員、
水野克也委員、後藤則史委員、森昭久委員、長野芳治委員、中田香委員、
高田明委員、鈴木笑子委員

欠席：石井吉春委員

○その他出席者

江別市：後藤好人総務部長、佐藤貴史健康福祉部長、その他関係職員（総務部、健康福祉部）

市立病院：富山光広院長、黒木純子看護部長、白石陽一郎事務長、
千葉誠事務局次長、佐野之範管理課長、稲田征己医事課長、
池田税病院情報システム課長、加茂経営改善担当参事、
その他関係職員（医務局、看護部、診療技術部、事務局）

○傍聴者

19名

○次第

1. 開会

2. 議事

（1）報告事項

- ①病院事業会計の資金の流れについて
- ②新公立病院改革プラン指標管理について
- ③診療科別医師数の状況
- ④医師の働き方改革に関する検討会報告書概要
- ⑤病床規模の考え方・外来の機能分担
- ⑥江別市立病院 診療行為分析
- ⑦江別市立病院の医療資源投入量による区分別患者数（一般病床）
- ⑧江別市立病院における5疾病の医療提供状況

- ⑨江別市立病院における5事業の医療提供状況
- ⑩江別市内医療機関の状況
- ⑪経営指標
- ⑫経営形態別の比較（メリット・デメリット）
- ⑬江別市における患者受療動向 —協会けんぽ—
- ⑭参考）江別市立病院 地区別・年代別患者数
- ⑮第1回専門委員会における議論の経過

(2) 協議事項

- ①市立病院の診療体制について
- ②協議の進め方について

(3) その他

3. 閉会

西澤委員長	——— 議事 ———
	本日の委員会は、まず前回までの報告内容等について質疑を受けてから、議事に従い報告事項の各項目について事務局から説明を受けた後、協議事項として、市立病院の診療体制、協議の進め方について意見交換を行いたいと考えます。
委員	(異議なし)
西澤委員長	前回までの報告内容について、質疑ありますか。
委員	(質疑なし)
西澤委員長	——— 議事 (1) 報告事項 ① ———
	報告事項のうち、①病院事業会計の資金の流れについて、説明願います。
管理課長	(資料1 P1～P2「病院事業会計の資金の流れ」説明)
西澤委員長	ただいまの説明について、質疑ありますか。
委員	(質疑なし)

	—— 議事（１）報告事項 ② ——
西澤委員長	次に報告事項の②新公立病院改革プラン指標管理について、説明願います。
管理課参事	（資料１ P 3～P 4 「新公立病院改革プラン指標管理」説明）
西澤委員長	ただいまの説明について、質疑ありますか。
寶金副委員長	<p>3 Pの「新公立病院改革プラン」の管理指標をみると、ほとんどの項目が目標値を下回っている中、訪問看護件数は目標を達成している理由は何ですか。</p> <p>通常、病院全体の収益実績が悪ければ訪問看護も落ちると思われますが、地域の需要があるのかなど、特に看護部の見解があればお聞きしたい。</p>
看護部長	<p>当院の訪問看護は、医療依存度の高い方への提供が可能ということが強みで、地域のケアマネージャーからも同様の評価を得ており、院外からの依頼が増えています。また、昨年、市内に新たな訪問診療所が開設されたことで、そこからの依頼も増えています。院内からの依頼は減少していますが、外部からの依頼が増えているため、件数目標を達成していると考えます。</p>
寶金副委員長	病院本体の機能とは分離した形で訪問看護体制があり、病院自体の影響を受けていないということですね。
看護部長	そのとおりです。
西澤委員長	他に質疑ありますか。
委員	（質疑なし）
	—— 議事（１）報告事項 ③④⑤ ——
西澤委員長	次に報告事項の③診療科別医師数の状況から⑤病床規模の考え方・外来の機能分担について、説明願います。
管理課参事	（資料２ P 2～P 3 「診療科別医師数の状況」説明）

<p>西澤委員長</p> <p>委員</p>	<p>(資料2 P4～P7「医師の働き方改革に関する検討会報告書概要」説明)</p> <p>(資料2 P8～P10「病床規模の考え方・外来機能分担」説明)</p> <p>ただいまの説明について、質疑ありますか。</p> <p>(質疑なし)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>———— 議事(1)報告事項 ⑥ ————</p> <p>次に報告事項の⑥江別市立病院 診療行為分析について、説明願います。</p>
<p>管理課参事</p>	<p>(資料2 P11～P47「江別市立病院 診療行為分析」説明)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>ただいまの説明について、質疑ありますか。</p>
<p>森委員</p>	<p>精神科の病床稼働率が40%前後と非常に少ないですが、市内2つある民間の精神科病院の稼働率は100%に近い状況です。入院が必要な患者は一定程度想定される状況で、稼働率が低い原因をどのように把握していますか。</p>
<p>次長</p>	<p>市立病院では、精神科においても急性期医療が必要な患者層を中心に受け入れており、対象患者の在院日数が短いことで稼働率の低下に繋がっています。また、急性期症状が強い患者の場合、4床室を個室対応しており、このことも稼働率の低下の要因となっています。</p>
<p>後藤委員</p>	<p>P13には、精神科病棟以外も稼働率が低いとありますが、医師不足以外にも理由はありますか。</p>
<p>管理課参事</p>	<p>他の医療機関や施設からの紹介率が低いこと、救急車の受け入れが内科医の不足で困難になってきていることなど、新規入院の受け入れ窓口が狭くなっていることも原因と考えられます。</p>
<p>次長</p>	<p>一般病棟においては、内科の病床が占める割合が大きく、内科の医師数が減少したことで、内科の患者数が減少した外、内科から転科する患者数も減少し、全体の稼働率低下に繋がっていると認識していま</p>

西澤委員長	<p>す。</p> <p>一番大きい理由は内科医の不足です。他にも、地域の医療機関等からの紹介数が少ないことも要因と考えられます。紹介数を増やすための努力は必要と思います。</p>
鈴木委員	<p>内科医が減ったために救急搬送が減っているということは、無理な受入をしていないという意味では、適切な医療が行えているのではないかと思います。在院日数が短くなっているところもDPCの最適化が図られている結果だと思います。稼働率を上げるために特定看護師や認定看護師などを活用し、医師からタスクシフトすることも出来るのではないのでしょうか。そのような人材育成はどうなっていますか。</p>
看護部長	<p>当院には特定看護師が1名おり、現在訪問看護室に所属しています。訪問看護・訪問診療の現場では、医師同席の下、ある程度の医療行為を行っている状況です。院内に認定看護師は4分野10名程度在籍していますが、特定行為研修の受講までは至っていません。</p>
西澤委員長	<p>他に質疑ありますか。</p>
委員	<p>(質疑なし)</p>
<p>———— 議事(1) 報告事項 ⑦ ————</p>	
西澤委員長	<p>次に報告事項の⑦江別市立病院の医療資源投入量による区分別患者数(一般病床)について、説明願います。</p>
管理課参事	<p>(資料2 P48～P59「江別市立病院の医療資源投入量による区分別患者数(一般病床)」説明)</p>
西澤委員長	<p>ただいまの説明について、質疑ありますか。</p>
委員	<p>(質疑なし)</p>
<p>———— 議事(1) 報告事項 ⑧⑨⑩ ————</p>	
西澤委員長	<p>次に報告事項の⑧江別市立病院における5疾病の医療提供状況から⑩江別市内医療機関の状況について、説明願います。</p>

管理課参事	(資料2 P60～72「江別市立病院における5疾病の医療提供状況」説明) (資料2 P73～79「江別市立病院における5事業の医療提供状況」説明) (資料2 P80～90「江別市内医療機関の状況」説明)
西澤委員長	ただいまの説明について、質疑ありますか。
森委員	5疾病の中に精神疾患がありますが、日常生活の中で突然精神の変調をきたすことを精神科救急といい、身体の救急とは別枠の体系になります。江別市立病院も一定の役割を果たしていると思いますので、その視点についても議論の中で触れてもらいたいと思います。
管理課参事	次回の委員会への資料提出を検討します。
西澤委員長	他に質疑ありますか。
委員	(質疑無し)
	—— 議事(1)報告事項 ⑪ ——
西澤委員長	次に報告事項の⑪経営指標について、説明願います。
管理課参事	(資料2 P91～P103「経営指標」説明)
西澤委員長	類似病院との比較ですが、全く同じではないと思います。例えば、地方ではもっと職員を多く配置したいが、人手不足で確保できないなどの状況もあると思いますし、医療法上の配置基準と、施設基準上の配置基準とを分けて考えるなど、注意して分析する必要があるものと考えます。 他に質疑ありますか。
委員	(質疑無し)
	—— 議事(1)報告事項 ⑫⑬⑭ ——
西澤委員長	次に報告事項の⑫経営形態別の比較(メリット・デメリット)から

<p>管理課参事</p>	<p>⑭江別市立病院 地区別・年代別患者数について、説明願います。</p> <p>(資料2 P104～109「経営形態別の比較(メリット・デメリット)」説明)</p> <p>(資料2 P110～P116「江別市における患者受療動向―協会けんぽ―」説明)</p> <p>(資料2 P117～P118「参考)江別市立病院 地区別・年代別患者数」説明)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>ただいまの説明について、質疑ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>(質疑無し)</p>
<p>———— 議事(1)報告事項 ⑮ ————</p>	
<p>西澤委員長</p>	<p>次に報告事項の⑮第1回専門委員会における議論の経過について、説明願います。</p>
<p>管理課参事</p>	<p>(資料3「第1回専門委員会における議論の経過」説明)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>ただいまの説明について、質疑ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>(質疑無し)</p>
<p>———— 議事(2)協議事項 ① ————</p>	
<p>西澤委員長</p>	<p>次に協議事項の①市立病院の診療体制について、説明願います。</p>
<p>管理課参事</p>	<p>(資料4「診療科ごとの患者数、5疾病、5事業の関連、市内医療機関における対応状況」説明)</p>
<p>西澤委員長</p>	<p>5疾病5事業が一般に公立病院には必要といわれておりますが、江別市立病院は何を担うべきか、議論していきたいと思えます。</p> <p>5疾病では、がんへの対応をどうするか、5事業では救急に注目する必要があると思えます。</p> <p>また、5疾病、5事業に含まれない皮膚科などについてはどうするのか。産婦人科と小児科については、市内医療機関の状況を考えると江別市立病院には必須になるのではないかと思います。</p>

高田委員	<p>民間で行えるものは民間に任せることを原則として、市立病院になければならない科目に特化するべきと思います。</p> <p>その視点で見ると、皮膚科・耳鼻咽喉科・眼科は民間に委ねていいのではないかと思います。</p>
西澤委員長	他に意見ありますか。
後藤委員	<p>専門委員会の検討において、一定の結論があれば教えてほしいです。</p> <p>単純に人が来なければ経営は成り立たないのだと思います。病気の人だけでなく、病気以外の健診・予防医療・リハビリなどの状況はどうなっていますか。これらとのセットで人が集まるところには活気が生まれ、患者も集まるように思います。担うべき役割とは異なりますが、そのような視点はありますか。</p>
西澤委員長	<p>新しい意見と思います。ニーズがあって他で担い手が無いのであれば、収益のためにも必要なのではとのこと。健診については、主体は市の健康福祉部になるとは思いますが、市立病院ではどの程度対応できていますか。</p>
医事課長	<p>外来診療の時間と調整し、国保、協会健保等の人間ドック・健診を行っています。病院側には検査機器などの有効活用を図るというメリットもあり、希望に応じて対応しています。</p>
西澤委員長	他に意見ありますか。
中田委員	<p>一市民としては、高齢化が進む中で、がんが増えてくると思います。がんになった時、札幌に受診先を探したり、通ったり、家族の付き添いなどを考えると大変なので、市内で対応してもらえることが必要で、地域で安心して診てもらいたいという気持ちがあります。</p>
西澤委員長	他に意見ありますか。
樋口委員	<p>地域連携なしには医療を語れないと思います。がんの手術をするにしても、関連した診療科での診療というのは、患者が少なくても一定程度必要であると思います。</p>

西澤委員長	<p>市立病院の役割や機能を考えるときに、市内や近隣の医療機関、地域の関係機関とどのように連携するか考える必要があると思いますし、積極的に連携強化に向けた活動を行う必要があると思います。</p> <p>また、高齢化が進む中で回復期機能が必要になりますが、データから近隣には少ない結果が出ています。市立病院の地域包括ケア病棟の稼働率が低いというのは、経営的にも地域の医療機関等との連携の観点からも問題があり、もっと増やす努力をする必要があると思います。</p> <p>当委員会の結論が出てから動き出すのではなく、病院が自主的に明日から取り組むくらいの積極性が必要であると思います。地域包括ケア病棟においてもニーズはあるのに、なぜここまで稼働率が低いのか。今からでもやるべきことはたくさんあると思うので、実行してください。結論が出るときには、ある程度やっているくらいの状況を作ってもらいたいと思います。</p>
西澤委員長	他に意見ありますか。
委員	(意見なし)
	<p>———— 議事（２）協議事項 ② ————</p>
西澤委員長	次に協議事項の②協議の進め方について、説明願います。
管理課参事	(資料５「協議の進め方」説明)
西澤委員長	協議の進め方について、意見ありますか。
野村委員	資料５では、本日の検討項目に、病床規模の方向性がありますが、このことを議論せずに終わるのでしょうか。この点が一番大事な事項と思います。
西澤委員長	必要な診療体制や役割を検討する中から、適正な病床規模が導き出されると思いますので、次回そのことも考えながら進めたいと思います。
西澤委員長	他に意見ありますか。

委員	(意見なし)
西澤委員長	以上をもちまして第4回「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」を終了します。 20:15閉会